(ｲ)　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。

②　①において、評価値の最も高い者が２者以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法

①　「標準点」を100点、「加算点」は最高43点する。施工体制評価点は、下記３⑶④の評価項目において、企業の施工体制に応じ、最高30点を与える。なお、施工体制評価点の低い者に対しては、加算点を減ずる場合がある。

②　「加算点」の算出方法は、下記３⑶①、②及び③の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記３⑶③において「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

③　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記３⑵②によって得られる「加算点」及び「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目

次に示す項目を評価項目とする。（詳細は入札説明書による。）

①　ワーク・ライフ・バランス等の推進

(ｱ)　ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況

②　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画に関する事項

(ｱ)　総合的なコスト　ライフサイクルコスト（ランニングコスト・維持管理コストの縮減）

(ｲ)　社会的要請　環境の維持（騒音・振動及び粉じん対策）

(ｳ)　社会的要請　特別な安全対策（総合的な第三者災害防止対策）

③　工事全般の施工計画

(ｱ)　施工上考慮すべき事項等の技術的所見（工程管理等）

④　企業の施工体制

(ｱ)　品質確保の実効性

(ｲ)　施工体制確保の確実性

⑷　受注者の責により、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案された「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、取引停止措置を行うものとする。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒930―8555 富山県富山市五福3190番地　国立大学法人富山大学財務施設部経理第一課　電話番号　076―445―6062

⑵　入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法　令和６年７月24日（水）から令和６年８月23日（金）まで。

〒930―8555 富山県富山市五福3190番地
国立大学法人富山大学財務施設部経理第一課
電話番号076―445―6062

入札説明書の交付にあたっては無料とする。入札説明書等の交付を電子メールにて希望する者は、上記期限までに下記の申し込み先（交付用電子メールアドレス）に会社名、担当者名及び連絡先（会社住所、電話番号、ＦＡＸ番号等。）を明記し、申し込むこと。入札説明書等は、申し込み日の翌日（土曜日、日曜日、祝日及び本学の夏季一斉休業期間の令和６年８月10日（土）から令和６年８月19日（月）までを除く。）午前中までに電子メールにて交付するので、届かない場合は上記４⑴に確認すること。なお、図面等の交付にあたっては、入札説明書に従って配布するものとする。

申し込み先：
fpkeiyaku@adm.u-toyama.ac.jp

⑶　申請書、資料及び技術提案書等の提出期間、提出場所及び提出方法　令和６年７月25日（木）から令和６年８月23日（金）までの（土曜日、日曜日及び祝日を除く）９時00分から17時00分まで。

電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記４⑴に持参し又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期限内必着。）により提出すること。

なお、持参する場合の提出期間は、令和６年７月25日（木）から令和６年８月23日（金）までの（土曜日、日曜日、祝日及び本学の夏季一斉休業期間の令和６年８月10日（土）から令和６年８月19日（月）までを除く）９時00分から17時00分まで。

⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法

令和６年８月26日（月）から令和６年10月15日（火）までの（土曜日、日曜日及び祝日を除く）９時00分から17時00分まで（ただし、最終日の令和６年10月15日（火）は、15時00分まで。）。

上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等配達記録が残るものに限る。提出期限内必着。）することにより行うものとする。

⑸　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、令和６年10月15日（火）15時00分までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期限内必着。）すること。

開札は、令和６年10月16日（水）10時00分
国立大学法人富山大学事務局共用会議室２－１において行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。ただし、国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、国立大学法人富山大学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　納付。ただし、有価証券等の提供又は銀行、契約責任者が確実と認める金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　国立大学法人富山大学契約規則第17条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、上記３⑴に定めるところに従い評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること（詳細は入札説明書による。）。

⑹　配置予定監理技術者等の確認　落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差し替えは認められない。

⑺　契約書の作成の要否　要。

⑻　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

⑼　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑾　一般競争参加資格を有していない者の参加

上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書、資料及び技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑿　手続における交渉の有無　無。

⒀　対象工事に直接関連する他の工事の請負契約を、対象工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⒁　詳細は入札説明書による。